

高山市(岐阜県)の一体的実施

平成23年11月1日事業開始

市役所(支所)を利用してハローワークが定期的に巡回相談を実施。さらに、市とハローワークが連携して、市役所(本庁舎)における職業紹介等を実施。

市

市役所(支所)の庁舎の提供、生活相談、職業相談の実施等

① 事業内容

- ・市内9カ所の市役所の支所で、定期巡回による職業紹介や職業相談を実施
- ・本庁舎内の「ワークサロンたかやま」で、職業紹介や職業相談を実施
- ・ミニ面談会の実施

② 協定・事業計画

- ・高山市長と岐阜労働局長の間で協定(*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を高山市と岐阜労働局の間で策定

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定。

③ 運営協議会

- ・高山市、岐阜労働局、高山公共職業安定所をメンバーとする運営協議会を設置

国

職業紹介・職業相談の実施等



全国の市町村で最も面積が大きくハローワークまでの距離が遠い地域もあるため、市の支所を利用した巡回相談により、市民に近い場所で職業紹介の実施を実現。市役所本庁において、市の生活相談等とハローワークの職業紹介等による、市民へのワンストップのサービス提供が実現。

(1) 実施体制

高山市

- ・ 職員 1 名を配置

国(ハローワーク高山)

- ・ 就職支援ナビゲーター1名を配置
- ・ 職業相談員2名を配置
- ・ 求人情報提供用のパソコン2台を配置

(2) 事業目標と取組状況(8年度)

	事業目標(年度)	取組状況(8年5月末時点)	
市の支所を利用した巡回相談の実施(9箇所)	◇3つの事業の合計 ・利用者数:8,500名 ・相談件数:3,300件 ・就職件数:410件 ・就職率:40.0% (参考)7年度目標 ・利用者数:8,800名 ・相談件数:3,600件 ・就職件数:450件 ・就職率:40.0%	◇8年4月～8年5月実績 ・利用者数 80名 ・相談件数 69件 ・就職件数 12件	(参考)7年5月実績 92名 89件 24件
市役所の本庁舎内の「ワークサロンたかやま」での職業紹介の実施		◇8年4月～8年5月実績 ・利用者数 1,153名 ・相談件数 373件 ・就職件数 49件	(参考)7年5月実績 1,318名 461件 43件
ミニ面談会の開催 合同企業説明会		◇8年4月～8年5月実績 開催回数 ミニ面談会1回 ・参加企業 5社 ・参加者数 25名 ・相談件数 36件 ・就職件数 13件	(参考)7年5月実績 17社 74名 107件 12件
			◇3つの事業の合計 ・利用者数:1,258名 ・相談件数:478件 ・就職件数:74件 ・就職率:78.0% (参考)7年5月実績 ・利用者数:1,484名 ・相談件数:657件 ・就職件数:79件 ・就職率:60.6%

一体的実施事業（高山市）による就職成功例

女性：60歳代前半 希望職種：コールセンターのオペレーター

○ ワークサロン相談を利用した理由

・長年コールセンターに勤務してきたが事業所が廃業となり退職。生活のためフルタイム就労を希望。自宅近くにワークサロンがあることを知り来所。

① 抱える課題

・前職と同じコールセンターのオペレーター業務を希望するが年齢的にフルタイムの該当求人がない状況。急な失業で生活のため早期就職希望しているが不採用が続いている。

② 支援内容・ポイント・経過

・コールセンターの求人を検索するが、本人の希望条件にあった求人がないため、職種の幅を広げてみてはどうか提案。
・飲食店での接客業務や、事務職等の情報を提供し、本人も前向きに検討され、数件応募するが不採用が続いた。
・就職支援セミナー（応募書類の書き方講座等）の利用を案内し参加。ミニ面談会や合同企業説明会等のイベント情報を案内し積極的に参加され、様々な業種や職種の応募を検討された。
・「土日休みフルタイム年齢不問」の条件が合った「公共施設の清掃求人」が出たため、参考に情報提供したところ、興味を持たれたため、まずは見学からの訪問を提案し了承。見学訪問したところ、職場の雰囲気や仕事内容を見て応募へ。

③ 結果 清掃職で採用。

○ 相談員の所感

・常に前向きに応募していただいた姿勢や、職種の幅を広げたことで就職に繋がったと思います。継続的な支援により就活意欲を維持できた点も良かったと感じています。

○ 本人のコメント

・初めての職種で不安もありましたが、仕事内容について見学させてもらったことで、安心して応募することが出来ました。

女性：60歳代半ば 希望職種：軽作業

○ ワークサロン相談を利用した理由

・看護師として就労していたが、体力的に負担を感じるようになり看護、介護以外の仕事を希望しワークサロンへ来所。

① 抱える課題

・看護師としての就労は体力的に負担を感じ退職したことから、看護、介護以外の仕事を希望するも、看護師以外の就労経験がなく軽作業や農業などに興味はあるが、未経験職種への応募に対して不安があり、今後の職種選択に迷っている状況。

② 支援内容・ポイント・経過

・軽作業（梱包作業等）や農業関係の求人を提案するも未経験であることから、迷いや不安があり応募までに至らず。
・本人が選ぶ求人は、看護職ではないが、医療機関の補助業務（入院セット管理業務）等であり、同分野の業務に対しては興味がある様子。ただし、医療関係の補助業務となると体力が必要な求人が多く条件合わず。
・医療、介護以外の分野として、体力的に負担が少ない福祉事業所の「受付業務」パート職を提案したところ、本人も前向きに検討され応募。求人事業所に対し、紹介時に看護業務に長く従事していたことを伝えたと、経験が生かせそうとの判断となり、採用に繋がった。

③ 結果 福祉事業所の受付業務として採用。

○ 相談員の所感

・本人の希望や体力面に配慮しながら選択肢を広げたことで、希望に合った求人を案内できたと思います。長く続けられるよう期待します。

○ 本人のコメント

・年齢的にも次の仕事が見つかるか不安でしたが、相談員の方にじっくり話を聞いてもらい、自分に合う仕事を見つけることができました。